



1年間、皆さんの元気なあいさつと笑顔に感謝！

令和4年度の楠中学校の教育活動も終わろうとしています。思えば、今年度もコロナ感染症対策に終始した1年でした。自然教室明けの学年閉鎖、県内での修学旅行、観客制限有の体育祭・文化祭、12月最終週の感染爆発（全校生徒・教職員の約1割が感染）など、本当に薄氷を踏む思いで過ごした毎日でした。

そんな中、1年間、ほぼ毎朝、昇降口の掃除をしながら、皆さんと挨拶を交わしました。多くの人が気持ち良くあいさつを返してくれて、とてもうれしかったです。マスクで顔は見えないけれど、目元だけで笑顔であいさつをしてくれているのがわかるようになりました。1年間、そのマスク下の皆さんの笑顔から、私は勇気と元気をもらっていました。いつも本当にありがとう！

勇気と元気と言えば、今年度は、日本中で応援したサッカーW杯の森保ジャパンと野球のWBC 侍ジャパンには、本当に勇気と元気と感動をもらいました。

サッカーワールドカップでは、ドイツ戦、スペイン戦での勝利、決勝トーナメントでは、前大会準優勝のクロアチア戦にPK戦の末、敗退と多くのドラマがありました。たくさんの感動を生んだ日本代表を率いた森保一監督の名言を紹介します。

僕が常日頃から選手に言っていることは、本質的には1つしかありません。

それは「基本を徹底する」ことです。つまり、「個人の責任」と「チームワーク」。

その部分を徹底して伝えているだけなのです。

『プロサッカー監督の仕事 非カリスマ型マネジメントの極意』（著：森保一）

野球のWBCでは、アメリカに見事3-2で勝ち、優勝しました。決戦直前のロッカールーム、円陣の中心で相手打線に並ぶスター選手の名を挙げ、味方を鼓舞した大谷選手の説得力のある言葉にチーム全員が奮い立ったそうです。その大谷選手の言葉を紹介します。

今日だけは、あこがれるのをやめよう。僕らは超えるために、

トップになるために来た。 2023.3.22 WBC 日本代表 大谷 翔平

これから世界を相手にする皆さん、私たちも大きな夢と志を持つようではありませんか！

☆☆令和5年度、楠中学校の生徒数および学級数がほぼ確定しました☆☆

来年度、新1年生は、70名2学級となります。新2年生は、91名3学級、新3年生は、73名2学級となります。ふれあい学級は2学級で、合計9学級でのスタートとなります。

昨年度と比べ、1学級減となることで、国の定数法により、教職員定数が2名減となります。

昨年度まで、現2年生では、学校独自で3学級編成にしていまいりましたが、R5年度は教職員が2名減となることから、法律通り、2学級となりますことをどうかご理解ください。

(※通常は、81名以上で3学級となります)

☆☆ 人事異動 ☆☆☆

3月末の人事異動で本校から転出あるいは退職する教職員を紹介します。在職期間は様々ですが、保護者の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

なお、転出先については年度内に明らかにすることができません。4月1日の新聞紙上、あるいは新年度の「学校だより」でご確認ください。

山上 英俊	先生	(在職8年)	退職
宮本 麻菜	先生	(在職6年)	転出
吉田 尚由	先生	(在職4年)	転出
浅野圭主馬	先生	(在職3年)	転出
前田千恵美	先生	(在職1年)	退職
中谷 寛汰	先生	(在職1年)	転出
中野 春菜	先生	(在職1年)	転出
藤本 綾	先生	(在職3年)	転出
数成美由紀	先生	(在職3年)	転出
橋本 貴子	先生	(在職7年)	退職
葛西 博実	先生	(在職4年)	退職
矢田 永子	先生	(在職2年)	転出
東川 貴美子	先生	(在職2年、産育)	転出



☆☆ 保護者の皆様へ ☆☆☆

令和4年度、1年間、ご協力くださり、本当にありがとうございました。本日、無事に修了式を迎えられたことに感謝いたします。4月からも何卒、ご支援ご協力をよろしくお願い致します。